



令和7年3月1日

暖かい日、寒い日を繰り返し、一步一步春が近づいています。

先日は発表会へのご参加ありがとうございました。舞台に立ち、普段と違う雰囲気を感じて緊張気味の子どもたちでしたが、巧技台を上り下りしたり、音楽に合わせて身体を動かす姿を披露することが出来ました。

先月の暖かい日には、戸外遊びや散歩を楽しみました。入園当初は、散歩カーに揺られ周囲の景色を見渡していた子どもたち。今では、月齢の高い子は自分から手を差し出し、友達と手を繋ぐようになり、手を繋ぐ楽しさを感じられるようになりました。月齢の低い子は、保育者と一緒に手を繋いで歩くことを繰り返すことで歩く距離ものび、歩行が安定してきました。歩くことの楽しさも感じるようになってきています。また、友達との関わりが増え、自分の思いを身振りや手振り、喃語や単語で表し「どーぞ」「ちょうだい」「○○ちゃん」「せんせー」など玩具を受け渡したりとやりとりをしています。

早いものでひよこ組での生活も残り1か月となりました。少しずつ春めいてきた外気を感じながら、寄り道をたくさんして、子どもたちが面白そうにしている事や興味を示している物を見つけに行ったりと戸外活動をしていきたいと思えます。



#### ○今月のねらい

- ・保育者の仲立ちにより、様々な人と関わる。
- ・保育者と一緒に着脱など自分でしようとする気持ちを持つ。

#### ○活動内容

- ・散歩（本園、本町公園、徳親公園、そよかぜ公園など）
- ・指先遊び・体操遊び など



～たくさんの方ができるようになりました～

この1年間でいろんなことが出来るようになった子どもたち。少しずつ「できること」が増え、自分の身の回りのことが出来るようになってきました。まだまだ手助けが必要ですが「やってみようか。」「できたね、すごいねー、がんばれー」と声を掛けて見守っていると、自分で取り組んでいる子どもたち。保育者が様子を見ながら少し手伝うようにしています。ご家庭でも、大人が少し待つ時間を作り、子どもの育ちを見守っていただければと思います。



一年間、さまざまご協力を頂きありがとうございました。子どもたちの成長を保護者の皆様と一緒に見守る事ができた事を担任一同、感謝いたします。

